

広報み

広報

No.483

平成25年10月
2013.

10



復興・絆 国見の日 「義経・復活」

第18回義経まつりが9月23日、藤田商店街・観月台文化センターの2会場で開催されました。当日は商店街と文化センターを回遊する多くの来場者で賑わいました。今回の義経まつりが、国見町の元気な姿を発信する場となったこと、また、町民の皆さんの“心の元気”を取り戻す機会となったのではないのでしょうか。明日の「復幸」を確かなものとするために、「心を一つ」にして復興に取り組み、元気・活力ある国見町を子どもたちの未来のために取り戻していきましょう。



目次

- 3 第18回義経まつり
- 6 元気な高齢者
- 8 国見町敬老会
- 10 平成24年度決算
- 14 国見町役場新庁舎
- 16 平成26年成人式
- 17 平成26年度くのみ幼稚園、藤田保育所入園（所）児募集
- 18 町からのお知らせ
- 20 復興のあしおと
- 22 まちのわだい
- 24 笑顔のひろば
- 25 まちのサークル 国見詩吟会 小さな天才たち 国見幼稚園
- 26 保健だより
- 28 ぐらしの情報
- 30 生涯学習つうしん
- 32 カレンダー

～今月の表紙～



4年ぶりの武者行列復活で、国見町が活気に満ち溢れました。これも、参加して下さった皆様のおかげです。ありがとうございました。また、国見でお会いできるのを楽しみにしています。

1_ 義経公行列では、県北中の生徒を中心に約90人が甲冑を身に付けて、会場を練り歩いた。義経役は、俳優の高橋光臣さん。馬上から来場者の声援に応えた。2・3_ 甲冑（かっちゅう）姿にふんした一般参加の親子。気持ちは戦国武将。4_ 武者姿で参加した親子に、来場者から温かい声援が送られる。5_ スタッフ総出で、兜（かぶと）や胴籠手（こて）などの着付けを手伝う。ちょっと照れながらも、うれしそうな笑顔を見せる児童。6_ 静御前にふんしたミスピーチキャンペーンの高橋藍子さん。その美しさと笑顔に、見るものをくぎ付けにした。7_ 親子行列の先陣を切ってスタートしたお笑いコンビ「たんぽぽ」



13_ 美しいハーモニーで来場者を魅了した歌手「ふたり」。14_ 国見小6年による鼓笛隊が、オープニングに華を添える。商店街に集まった来場者から、大きな拍手が送られた。15_ 県北中2年の志村瞭太さん（写真右）が「元気に活力に満ちた『まちづくり宣言』」を行い、幕を閉じた



復興願い 武者行列

壮大な歴史ロマンを再現した義経まつりをカメラレポートします。



8_ 観月台文化センターや商店街特設会場では、多彩な催し物が行われ、来場者を魅了した。9_ カラフルな衣装で優雅にフラを披露する国見フラクラブ。10_ 元気に踊りで会場を盛り上げたくにみ幼稚園児。11_ 約3万人が国見町を訪れ、にぎわいをみせた。12_ 国見バーガーには長蛇の列。約350食が売れる人気ぶり



Interview

元気であり続けるために

各地域で元気に過ごされている6人の方に、元気の秘訣を聞きました。

からみ きい
唐見 キイさん
(藤田宮前・85歳)

「自分でできることは自分でやる。これが、元気でいられる源」と話をする唐見さん。取材中庭に目を向けると、手入れのされている庭。いろいろな草花が植えられています。本人に健康の秘訣を聞くと「川柳、あつかし学級でいろいろな分野に挑戦し、自分を高めています。健康にも気を付けていて朝のラジオ体操は欠かさない。バランスよく食べるには、独りでは無理がある。だから、人の手も借りる。」と話してくれました。こんな前向きな考え方だから、いつまでも若々しくいられるのだと感じました。



すずき たかお
鈴木 孝雄さん
(大町南・83歳)

スポーツマンらしく、笑顔が素敵な鈴木さん。現在週に6日程度バウンドテニスなどを行っています。腕前は、全国大会に行くほどの折り紙つき。運動のほかに、毎朝5時半に起きて家庭菜園、また、手先が器用で文化刺繍、木目込みまで趣味で行っています。

健康の秘訣を聞くと「スポーツは万能でないが好き。好きなスポーツを続けるために無理はしない。また、肉類が好きだが、健康を考え野菜中心の食生活を心掛けている。いつまでも、妻と二人で元気でいたい」と話をしてくれました。



きくち としこ
菊地 トシ子さん
(第11・83歳)

立ち姿が綺麗な菊地さん。数年前に膝の手術を受けているとは感じさせない、身のこなしでした。菊地さんは、塚野目福寿会会長の重責を3期にわたり務められています。そのほかに、農家の仕事を勤めている息子さんに代わり、お嫁さんを行っています。本人に健康の秘訣を聞くと「家族内では、お互い言いたい事は言う。ストレスを溜めない。そして自由にやりたいことは行い、行きたい所には行く」これが秘訣。また、好きなアイドルグループの「嵐」のテレビを観るのも健康の秘訣と教えてくれました。



さとう しょういち
佐藤 正一さん
(並柳・81歳)

背筋がピンと伸びている佐藤さん。腰も曲がっていない事を話すと「だから、この年でも農業できんだべない」と小麦色の顔で話していたのが印象的でした。

佐藤さんは奥さんと一緒に農業に従事しています。桃の収穫がやっと終わり一息ついている様子で「夫婦だから農業ができ、明日は何をしようかと考えたり、夢実現のために努力することが健康の秘訣」と話してくれました。また、バランス良く食事ができるように工夫をされているのも、健康の秘訣ではないでしょうか。これからも、二人で農業頑張ってください。



しぶや とよこ
渋谷 十四子さん
(光明寺・78歳)

庭の花を眺めながら「花が好きな」と言う渋谷さんは、農作業の傍ら庭に四季折々の花を育てている。また、池には鯉がいて「餌だよと声をかけると、寄ってくる」と笑顔が素敵なお方でした。

渋谷さんに健康の秘訣を聞くと、「好き嫌がなく、なんでも食べる。ただいるのでなく、体は常に動かすことが秘訣」と教えてくれました。また、この句を心におき生活していると話していました「人の世に 甘えてならぬ 身の運命さだめ」この一句が、渋谷さんの健康を支えていると痛感した一句でした。



たかはし とよとし
高橋 豊壽さん
(鳥取・78歳)

腹巻がトレードマークの高橋さんは、月に2回萬歳楽山に登り、東屋の掃除をしています。その他、スポーツ振興会の会長をはじめいろいろな役員等もされています。毎日忙しい生活をされていますが、20年以上続けているのが日記。日記には、その日の健康状態や出来事が事細かに記載されています。健康の秘訣を聞くと「晩酌は適量」「朝は、娘さんが作る人参ジュースを飲むこと」と話をしていました。これからの希望は「長生きしなくていいから、健康でいたい」と笑顔で話していました。



国見町長寿番付



●男性

9月15日現在 90歳以上 敬称略

氏名	町内会	年齢
片桐 功	錦町	102
遠藤 義亮	宮町北	99
高村 正吉	大坂	98
佐藤 充作	第7	96
寺島 忠衛	第4	95
岡本 眞策	小坂	95
熊坂 修一	太田川	95
岡田 忠次	貝田	95
徳江 忠吉	第7	95
高橋 徳平	貝田	95
後藤 忠三	太田川	94
吉田 倉治	大町南	93
高野 喜吉	大坂	93
黒田 武夫	泉田下	93
村上 吉三	第9	93
佐藤 三郎	高城	92

氏名	町内会	年齢
徳江 隆	宮東	92
佐藤 喜八	川内	92
佐久間 唯重	第1	92
村上 誠一	大木戸	92
佐藤 庄平	泉田下	92
菊地 春樹	第12	92
佐野 八郎	第8	92
高橋 勝男	板橋南	92
高橋 藤右工門	第12	92
阿部 榮作	泉田下	92
穂苅 美作	大町南	92
村上 太一	第8	91
熊坂 幸平	本町	91
村上 正義	第8	91
佐藤 徳一郎	石母田表	91
松浦 誠二	大木戸	91

氏名	町内会	年齢
佐藤 正雄	原町	91
松浦 周吉	大木戸	91
菊地 半藏	石母田原	91
佐藤 順之助	貝田	91
安藤 守茂	前田	91
齋藤 實	石母田北	91
霜山 倉	滝山	90
高橋 芳吉	山崎北	90
鈴木 三好	川内	90
熊坂 一	内谷西	90
齋藤 四郎	錦町	90
中村 一郎	山崎小館	90
渡邊 七郎	町東	90
鈴木 幸雄	川内	90
佐藤 松男	石母田表	90
菊地 善吾	第10	90

●女性

氏名	町内会	年齢
古内 トシ	山崎沢田	103
高原 キクヨ	小坂	102
齋藤 ハツノ	石母田北	101
鈴木 カツエ	大町北	99
菊地 アキ	石母田原	98
佐久間マサイ	上野	98
山田 トキ	前田	97
菊地 たつ	並柳	97
佐久間 アキ	第12	96
佐野 裕子	第8	96
佐藤 ハン	宮東	96
佐藤 シヅエ	原町	96
野村 チヨノ	大町南	96
八島 ヒデ	高城	96
鈴木 あき	錦町	96
佐藤 一江	第2	95
吉田 はなよ	大町南	95
瀬戸 カツ	中部	95
実沢 タカ	第3	95
佐久間 フミ	第12	94
石川 カツ	第4	94
吉田 キミ子	石母田西	94
野村 ヒロ	板橋	94
後藤 マキ	第12	94
渋谷 キン	光明寺	93
佐野 シン	第8	93
徳江 キヨ	宮東	93
朽木 キエ子	前田	93
八巻 チエ	徳江北	93
赤井畑 フテ	駅前	93
鈴木 カン	大町北	93
大橋 タケ	滝山	93
古川 米	宮町北	93
大槻 サダ子	大町南	93
大庭 チヨノ	山崎小館	93

氏名	町内会	年齢
齋藤 ミツ	徳江北	93
石川 キチ	駅前	93
遠藤 キヨミ	並柳	92
佐久間 イネ	第1	92
竹谷 ツメ	徳江北	92
佐久間 トメ	第12	92
山本 テル	宮町南	92
池田 ナヲ	山崎沢田	92
齋藤 ハツ	徳江北	92
吉田 ニシ	山崎館	92
千葉 トリヨ	山崎小館	92
佐藤 榮	石母田西	92
吉田 シゲ	山崎館	92
齋藤 ヤス	山根	92
高橋 あきの	山崎北	92
吉田 サダ	第4	92
佐藤 トヨ子	上野	91
朝内 敏	山崎宮館	91
齋藤 フミ	太田川	91
高原 キクヨ	山崎沢田	91
菊池 マサヨ	中部	91
鈴木 ノブ	第1	91
岡田 ゼン	貝田	91
後藤 マツ	宮町北	91
佐藤 ムメ	宮町南	91
菊地 ヤス	山崎耕谷	91
蓬田 三四	高城	91
阿部 きみ	大木戸	91
高橋 ユキ	山崎館	91
滝川 ふみ子	町東	91
阿部 きよ	第1	91
後藤 志な	高城	91
瀬戸 フサ	中部	91
鈴木 サチ子	大坂	91
浅野 タツ	山根	91

氏名	町内会	年齢
鈴木 幸子	川内	91
遠藤 キミ	光明寺	91
佐藤 シン	山崎小館	91
佐久間 シガ	第12	91
鈴木 キチ	宮町南	91
玉手 欣子	中部	91
松浦 ツルノ	大木戸	91
高橋 ハツエ	貝田	91
曳地 まつよ	本町	91
松浦 ヒロセ	大木戸	91
大沼 ゼン	貝田	91
高橋 八重子	泉田中	91
大波 トシ子	第9	90
後藤 トミ	川内	90
三木 ヨシ	山崎館	90
蓬田 キヨ	宮町北	90
安藤 ミツイ	前田	90
中野 きく	鶴町	90
薄 トメ	内谷西	90
村上 フヨノ	第9	90
渡邊 フミ	町東	90
志村 トミ	高城	90
佐久間 文子	第1	90
武田 トトノ	第3	90
高橋 マツエ	貝田	90
佐藤 ツネ	石母田表	90
菊池 マツヨ	中部	90
大野 テツイ	藤田光陽	90
村上 ハル	第8	90
後藤 クラヨ	太田川	90
小林 淑子	原町	90
齋藤 トヨノ	徳江北	90
松浦 ミツ	光明寺	90
富野 マスミ	山崎小館	90
小林 貞子	第7	90



米寿のお祝いの写真を受取る八巻衛さん



笑いは長寿の源



笑顔は宝物

健康長寿祝う



国見町敬老会が9月14日、町内3会場で開かれました。会場には、75歳以上の方が招待され、盛大な祝福を受けました。

今年度町内での対象者は1716人。式典では、記念品贈呈や表彰式などがあり、参加者全員で長寿を祝いをしました。式典終了後、各地区の皆さんが趣向を凝らしたアトラクションを披露し、敬老会出席の皆さんは、楽しいひと時を過ごしました。



えがお、笑顔



劇の一コマ

大枝地区



みんなで食べるご飯は格別



当日参加男性最高齢玉手昭市さん

森江野地区



年1回の楽しいひと時



米寿のお祝いの写真を受取る高橋正明さん



来年も会場でお会いできるのを楽しみにしています。

平成24年度 一般会計決算

決算

《はじめに》

9月議会定例会において認定された決算は、平成24年4月1日から平成25年3月31日までの歳入および歳出になります。地方公共団体は地方自治法により決算



平成24年度に改築された「くにみ幼稚園」のオープニングセレモニー

の内容を、町民の皆さんにお知らせすることになって

います。決算に表れる数字からは、その年度内に町がどんな仕事をして、いくらお金がかかったかを読み取ることができます。また、これからの動向や財政の状況を示す指標としても、大切な役割を持っています。

町が行う仕事は、住民福祉の増進や産業・教育・文化の振興、道水路や施設等の社会基盤の整備等多岐にわたっています。これら通常の業務に関して処理するものを一般会計、国民健康保険や介護保険等特定の目的のため一般会計とは区別して別個に処理するものを特別会計といっています。

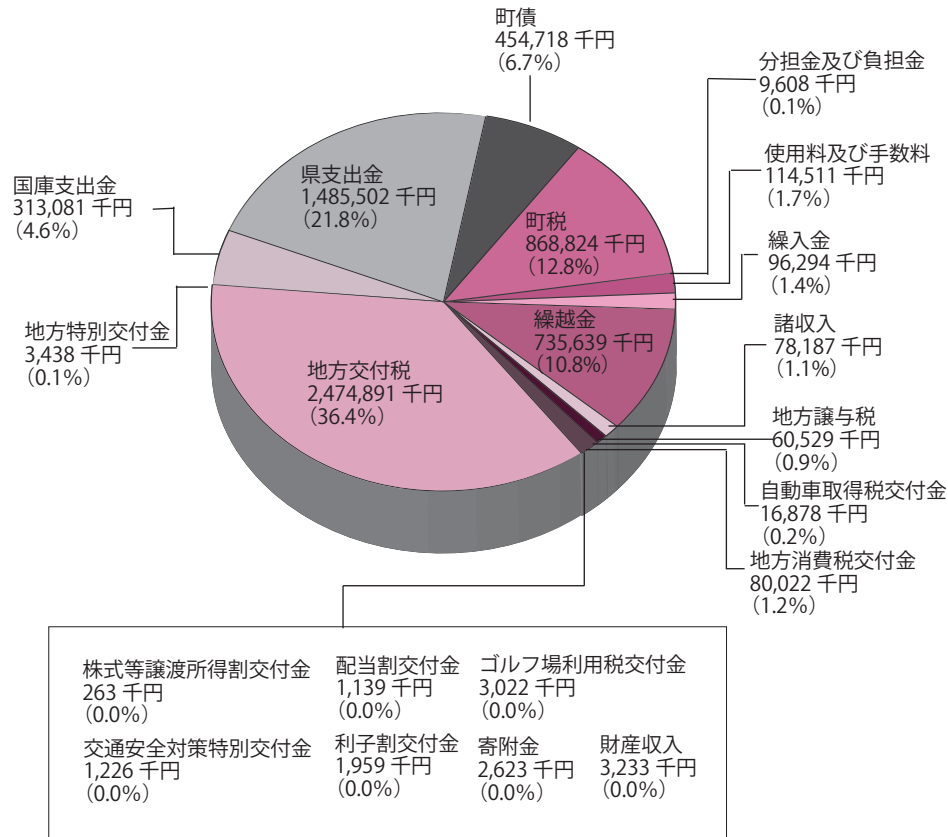
平成24年度の一般会計の決算は、歳入で68億658万7千円（前年度比1・3%減）、歳出で61億2415万3千円（前年度比0・6%減）、歳入歳出差引額（形式収支）は6億8243万4千円の黒字となりました。決算規模は23年度とほぼ同様となっております。歳入では除染に伴う県支出金の大幅増、歳出では公共施設および、農林地の除染事業、くにみ幼稚園施設改修事業、国見小学校プール整備事業などがありました。

25年度への繰越明許費および事故繰越し（社会資本総合整備交付金事業、県北中学校プール整備事業、除染対策事業及び災害復旧事業等）のうち、町の単独財源は1億4349万9千円となり、これを歳入歳出差引額から差し引いた5億3893万5千円が実質収支決算額（黒字決算）

となりました。さらに前年度実質収支額6億21万3千円を差し引いた単年度収支額△6127万8千円に、黒字要素（財政調整基金の積立額1億5909万9千円及び町債の繰上償還額1億3593万8千円）や

赤字要素（なし）を加減した実質単年度収支額は、2億3375万9千円の黒字となりました。

《歳入 68 億 658 万 7 千円》



一般会計の歳入で最も高い36.4%を占める地方交付税は、県や市町村が一定の行政水準を保つため、地方の固有の財源として国から交付されるもので、その財源には所得税や法人税・酒税等が充てられています。次に多いのが国・県支出金で26.4%を占め、補助対象事業ごとに制度に基づき申請し交付を受けています。3番目は、町民税や固定資産税、軽自動車税、たばこ税など町民の皆さんに納めていただいた町税で12.8%を占めています。4番目は、前年度繰越金で10.8%、5番目は、各種事業の財源として借入れた町債で6.7%を占めています。なお、町債は後年度にその元利償還金の一部が地方交付税として交付されるものを利用し、町の財政負担の軽減を図っています。歳入の内訳表（グラフ）は右記のとおりです。

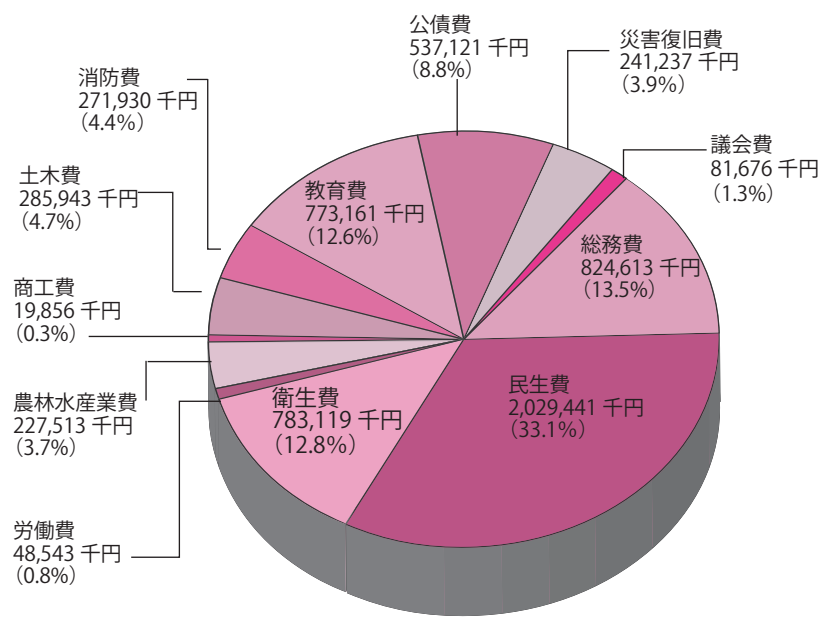
歳出の内訳は、割合の多い順に、民生費、総務費、衛生費、教育費、公債費、土木費、消防費、災害復旧費、農林水産業費、議会費、労働費、商工費となっており、冒頭の記述のとおり歳出総額では平成23年度に比較して0.6%の減となりました。

民生費は、全体の33.1%を占めており、児童や老人福祉等の経費以外に災害救助費として8億8千万円の除染事業費（水田、樹園地、森林）が含まれています。また、人事や企画、税務事務等に係る総務費、保健衛生対策や伊達地方衛生処理組合負担金および公立藤田病院負担金等の経費を含む衛生費等も大きな割合を占めています。

東日本大震災以降は、町の復旧復興に向けた各種事業の展開（特に除染事業）により、今後も決算規模が増加することが予想されます。

なお、歳出については、お金を出す性質別（人件費、物件費、扶助費、補助費、普通建設事業費、公債費等）にも分けられています。

《歳出 61 億 2415 万 3 千円》



一般会計決算収支状況

①歳入	68億 658万7千円
②歳出	61億2,415万3千円
③差引（①－②）	6億8,243万4千円
④翌年度に繰越すべき財源	1億4,349万9千円
⑤実質収支（③－④）	5億3,893万5千円
⑥単年度収支	△6,127万8千円
⑦町債繰上償還	1億3,593万8千円
⑧財政調整基金積立金	1億5,909万9千円
⑨財政調整基金取崩額	0千円
⑩実質単年度収支（⑥＋⑦＋⑧－⑨）	2億3,375万9千円
※⑥単年度収支は、実質収支から前年度の実質収支を差し引いた額です。	
※⑩実質単年度収支は、財政調整基金と町債繰上償還を加減した額です。	

平成 24 年度 - 主な事業 -

「地域の資源（たから）を活かし、自然と調和したまち」づくり

林業振興事業	3,082 万円
県営老朽ため池整備事業	710 万円
し尿・ごみ処理対策事業（負担金含む）	1 億 1,670 万円
放射能対策（公共施設、森林除染等）事業	4 億 5,971 万円
太陽光発電設備等推進事業	463 万円
上水道整備事業（出資金含む）	7,802 万円
生活排水処理対策事業	1 億 697 万円
町営住宅維持管理事業	2,618 万円
町道整備事業	5,479 万円
農道整備事業	506 万円
デマンド型乗合タクシー事業	837 万円
交通安全対策推進事業	286 万円
地籍調査事業	1,009 万円
災害廃棄物処理支援事業（解体事業）	1 億 1,632 万円
農林水産業施設災害復旧事業	3,039 万円
公共土木施設災害復旧事業	744 万円
公共下水道災害復旧事業	2 億 143 万円

「生きがいをもって、いつまでも楽しく働けるまち」づくり

農業委員会事業	672 万円
農業振興対策事業	3,533 万円
有害鳥獣対策事業	1,281 万円
放射能対策（農業関係）事業	7 億 2,852 万円
商工業振興事業	1,474 万円
雇用確保事業	3,322 万円
まちづくり推進事業	661 万円

「あたたかく助けあう自主自立のまち」づくり

地域コミュニティ推進事業（町内会等）	1,193 万円	広報広聴活動事業	204 万円
選挙管理委員会事業	999 万円	行財政改革推進事業	533 万円

「互いに支え合い、安心して暮らせるまち」づくり

子ども医療費助成事業	4,591 万円
児童手当事業（一部子ども手当含む）	1 億 3,893 万円
健康増進事業（放射線対策事業含む）	4,865 万円
母子保健推進事業	567 万円
地域医療整備事業（公立藤田総合病院負担金含む）	5 億 3,324 万円
高齢者医療制度推進事業	1 億 711 万円
高齢者福祉サービス事業	4,271 万円
障がい者福祉推進事業	1 億 2,778 万円
地域福祉推進事業	512 万円
防災対策事業	1,856 万円
消防・救急対策事業	1 億 8,168 万円
防犯対策推進事業	643 万円

「地域の資源（たから）を受け継ぎ、心豊かな人を育むまち」づくり

幼稚園運営事業	2 億 1,879 万円
保育所運営事業（季節保育所含む）	7,352 万円
子育て支援事業	5,905 万円
教育施設の整備改修事業	1 億 2,286 万円
教育の充実事業	4,672 万円
学校保健対策事業	5,059 万円
青少年健全育成事業	190 万円
社会教育推進事業	5,228 万円
生涯学習推進事業	216 万円
図書館管理運営事業	243 万円
芸術・文化振興事業	257 万円
スポーツ振興事業	2,429 万円
文化財の保護管理事業	1,218 万円

各年度財政指標

区分	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	
経常収支比率 (%)	80.0	82.6	80.7	
健全化判断比率	実質赤字比率	-	-	-
	連結実質赤字比率	-	-	-
	実質公債費比率 (%)	14.9	12.9	11.1
	将来負担比率 (%)	85.0	85.2	78.3
資金不足比率	水道事業会計	-	-	-
	公共下水道事業特別会計	-	-	-
	土地開発事業特別会計	-	-	-
地方債現在高（一般会計のみ）(千円)	5,145,934	5,139,298	5,108,751	
積立金現在高（一般会計のみ）(千円)	財政調整基金(千円)	1,066,225	1,333,955	1,533,478
	減債基金(千円)	803,638	804,228	963,327
	減債基金(千円)	0	0	0
	その他(千円)	262,587	529,727	570,151

※実質赤字額又は連結実質赤字額がない場合および資金不足比率が算定されない場合は「-」を記載しています。

各種の財政指標
 「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、「健全化判断比率（実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率）」および公営企業に係る「資金不足比率」の公表が義務付けられました。これらの指標は、今まで公表されなかった内容も指数化し財政状況の悪化を早い段階で見極め、財政破綻となる前に対応を行うためのものです。国見町はいずれの指標も基準の範囲内となっております。詳細は、左記のとおりです。

特別会計

国見町には、10の特別会計があります。特別会計の合計額（財産区、水道事業除く）は、歳入31億37万1千円、歳出は29億6,561万8千円で、差引1億3,474万9千円となり、それぞれの決算額は左表のとおりです。
 公営企業である水道事業会計では、原発事故以降も安全で良質な水道水の安定供給に努めるとともに、経費の節減、経営の合理化を図ったことにより、当期純利益が2,175万1千円となり、前年度繰越利益剰余金を処理した当年度未処分利益剰余金は2,224万9千円となりました。

平成 24 年度 各特別会計決算 (単位：千円)

会計名	歳入	歳出	差引額
山長育英財産管理	646	642	3
給食センター	90,950	90,950	0
公共下水道事業	463,457	450,582	12,875
後期高齢者医療	104,936	104,178	757
国民健康保険	1,359,881	1,271,794	88,086
介護保険（保険事業勘定）	976,571	947,181	29,390
介護保険（サービス事業勘定）	2,352	1,904	448
土地開発事業	93,592	90,582	3,010
湧水対策施設	7,986	7,805	180

※差引額の不一致は端数処理によるもの。

平成 24 年度 水道事業会計決算 (単位：千円)

会計名	歳入	歳出
収益的収支	232,703	208,683
資本的収支	49,173	69,567

当期純利益 21,751 千円（税抜）

平成 24 年度 財産区会計決算 (単位：千円)

会計名	歳入	歳出	差引額
大木戸財産区	173	134	38
入山財産区	211	155	56
石母田財産区	526	478	48

※差引額の不一致は端数処理によるもの。

※石母田財産区については、財産区議会で認定するもの。

資産	金額
土地	1,178,380㎡
建物	58,307㎡
山林	3,015,904㎡
動産	湧水対策施設用送水管 7,100 m 及びポンプ 5 基
有価証券	646 万円（4 件）
出資金	10 億 568 万円（21 件）
物品	自動車 29 台、消防ポンプ車等 19 台、ピアノ・彫塑等 22 台（基）
債権	1 億 3,016 万 5 千円（奨学金貸付金等 5 債権）
基金	21 億 2,703 万 7 千円（17 基金）

町の財産は、土地、建物、山林、出資金、基金、物品等があります。平成 24 年度末の残高は左記のとおりです。



国見町の

復旧復興に向けたシンボルへ！

役場庁舎建設工事を（株）安藤・間東北支店へ発注！

東日本大震災で被災した役場庁舎については、庁舎復旧検討委員会（朽木勝之委員長）で平成23年12月に「国見町庁舎復旧基本構想」、本年1月に「国見町庁舎建設基本計画」をそれぞれ策定し、町へ建議書が提出されました。

建議書に基づき、プロポーザル方式により基本設計業務を委託した（株）ジェイアール東日本建築設計事務所および（株）畑田建築設計事務所に実施設計業務を委託発注し、本年7月に成果品が町に納品されました。

この間、町では事業費が大きいことから、入札および発注方式を検討するため、庁舎建設発注方式検討委員会を設置。公平公正な入札方式と地元業者への受注機会の確保等について、

慎重に検討した結果を提言書として取りまとめ、7月8日に二瓶博厚委員長（東北工業大学名誉教授）から太田町長へ提言書が手渡されました。



入札方式については、国見町で初となる「条件付一般競争入札（事後JV結成方式）」とし、8月1日に入札公告を行い、同月27日に入札会を執行し、（株）安藤・

間東北支店が落札候補者として決定。9月2日に同社と仮契約を締結しました。その後、9月12日の町議会定例会で契約締結の議決をいただき、同日付けで正式契約となりました。なお、入札結果については、左記のとおりとなりますが、詳細は町ホームページをご覧ください。

役場庁舎建設工事の入札結果

- ①入札方式 条件付一般競争入札（事後JV結成方式）
- ①参加業者数 6者
- ②落札者 （株）安藤・間 東北支店
- ③落札額 19億3800万円（※消費税抜き）
- ④予定価格 19億5000万円（※消費税抜き）
- ⑤落札率 99.38%
- ⑥共同企業体 （株）安藤組（福島市）（有）佐久間工業（国見町）

役場新庁舎「安全祈願祭」

9月20日には、工事が完全に滞りなく行われ、無事完成するように安全祈願祭が関係者80人の参加により行われました。



新庁舎の建設費用は、20億3490万円になります。本来、庁舎建設については、建設費用の全額を市町村で負担しなければなりません。東日本大震災で被災した庁舎については、国の支援が受けられることになりました。被災3県の中で庁舎建設工事が着工するのは、国見町がトップバッターになります。また国の支援額は確定していませんが、出来るだけ多くの

支援が受けられるよう国、県と引き続き協議を進めていきます。また、財源の一部には町債も充てることになっていますが、町債額の70%については、後年度に普通交付税として交付されるなど、財政の健全化にも最大限の配慮をしています。なお、現時点での予算額および財源内訳については、別表のとおりです。庁舎建設工事は、平成27年2月に完成予定です。



財源内訳

建設費予算額		20.5 億円
財源内訳	交付金（国からの支援）	7.4 億円
	町債（町の借金）	9.1 億円
	一般財源（町の財源）	4.0 億円

※町の借金については、その元利償還金の70%が後年度交付税で手当てされます。



くにみ幼稚園

藤田保育所

入園（所）児を募集します

町では、平成26年度のくにみ幼稚園、藤田保育所の入園（所）児童の募集を、11月5日（日）から11月15日（金）の期間において行いますので、入園（所）を希望する方はお申し込みください。なお、各施設ごとの事業内容等については下記の表をご覧ください。

▼平成26年度各施設の事業内容はこちら▼

	くにみ幼稚園	藤田保育所
設置の目的	・学校教育法に基づき、幼児を保育しその心身の発達を助長することを目的とする施設。	・児童福祉法に基づき、親の就労等で保育に欠ける乳幼児を保育することを目的とする施設。
設置場所	国見町大字森山字太田川 36	国見町大字山崎字館東 12
入園（所）対象年齢	・3歳から5歳児 (平成20年4月2日から平成23年4月1日生まれ)	・0歳児(生後2ヶ月後)から2歳児 (平成23年4月2日以降生まれ) ※3から5歳児は要相談
入園（所）日 および 開園（所）日	・月曜日から金曜日 午前8時10分から午後1時30分 (祝祭日、年末年始は休み。夏・冬・春休みあり) [年間約200日開園] ・必要に応じて、預かり保育(午前7時から午前8時10分、午後1時30分から午後7時30分)を実施しています。(平日・土曜日・夏・冬・春休み)	・月曜日から土曜日 午前7時30分から午後6時30分 (祝祭日、年末年始は休み) [年間約290日開園] ・必要に応じて、延長保育(午前7時から7時30分、午後6時30分から午後7時30分)を実施しています。(開所日全日)
入園（所）対象地区	・町内全地区	・町内全地区
保育料	・月額5,700円 保育料の外に教材費、給食費等月額5,000円程度 ・預かり保育を利用する場合は、おやつ等の実費負担の他、課税状況に応じ利用料がかかります。	・年齢及び所得に応じ0円から35,000円(給食費は含まれています。) ・延長保育を利用する場合は別途利用料がかかります。
入園（所）等の条件	・国見町乳幼児育成支援条例の規定により、小学校就学前の児童が3人以上いるご家庭の場合、幼稚園、保育所いずれの施設に入園（所）しても、第2子のお子さんの保育料が半額、第3子以降のお子さんの保育料は無料となります。 ・預かり保育の利用は、両親が共働き等保育が必要と認められる場合。	・両親が共働き等で保育が必要と認められる場合。
入園（所）申込みの期間等	・平成26年度の入園（所）児の申込み期間は、平成25年11月5日（日）から11月15日（金）（土・日を除く）です。詳細については、各施設の平成26年度募集要項をご覧ください。募集要項は、以下の問い合わせ先に準備してあります。	
申込みおよび問い合わせ	・国見町教育委員会幼児教育課 ☎ 585-2119 ・くにみ幼稚園 ☎ 585-2882	・国見町教育委員会幼児教育課 ☎ 585-2119 ・藤田保育所 ☎ 585-2374

平成26年 国見町成人式

- 期 日 平成26年1月12日（日）
- 日 程 受付 12時30分から
式典 13時30分から
記念パーティー 14時40分から15時30分
- 会 場 国見町観月台文化センター 大研修室
- 該当者 平成5年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた国見町在住の方を対象としますが、町外在住の方で出席を希望する方は、教育委員会生涯学習課へお申し込みください。
- 内 容 式典では、成人証書と記念品の贈呈があります。式典後には、記念写真撮影や記念パーティーを行う予定です。詳しくは、12月上旬に該当者宛に送付される案内状をご覧ください。



平成25年1月 成人式の様子

- 問い合わせ・申込み先
教育委員会生涯学習課（観月台文化センター内）
☎ 585-2676

新成人者名簿（9月17日現在） 敬称略

男性 45人			女性 51人		
安達 健人	菊地 伸弥	瀬戸 翔太	赤井畑 杏子	斎藤 千尋	新山 翔華
安達 裕人	木村 翼	高橋 洋人	赤坂 奈津美	齋藤 佑美	畑 美沙紀
阿部 和弥	栗原 航	高橋 麗	石幡 美波	佐藤 瑛梨奈	藤田 彩乃
阿部 智大	後藤 尚宏	寺島 明宏	岩崎 初音	佐藤 加奈	古川 稚奈
阿部 春広	齋藤 奨	蕪澤 智哉	遠藤 香織	佐藤 聖香	古山 真依
阿部 郁弥	齋藤 涉	羽根 隆行	遠藤 沙緒梨	佐藤 千紘	星野 史賀
石川 明德	佐久間 直幸	樋口 竣	大勝 智香	佐藤 宏美	松浦 夏穂
石田 一樹	佐藤 哲也	本多 直哉	大久華 寿美	佐藤 萌	松浦 真由美
一條 文弥	佐藤 廣	松浦 達哉	鴨田 栞	佐藤 裕香	松浦 里奈
内村 覚	佐藤 勇輝	松川 鵬	菊池 美月	佐藤 由紀	村上 奈生
遠藤 大輝	穴戸 大聖	八巻 将大	菊地 由紀	穴戸 可那子	村上 美穂
大津 聡史	穴戸 飛斗	山田 聖哉	黒田 冴歌	穴戸 美穂	目黒 美里
大槻 南人	清水 翔太	山田 亮介	小坂 諭美	高橋 綾	八島 千明
菅野 瑞樹	志村 慧介	蓬田 陽平	後藤 美津妃	高橋 日和	山口 梨菜
菊地 正平	鈴木 雄磨	渡部 幹也	後藤 由依	玉手 茜	山田 夕理香
			紺野 奈緒美	玉手 百香	吉田 里奈
			紺野 柚美	丹治 彩奈	渡邊 晴菜

合計 96人

～特設行政相談所を開設します～

- ◆日時：10月23日（日）午前10時から午後3時
 - ◆場所：観月台文化センター2階 第1会議室
- 行政相談委員の羽根田ヒサさん（☎ 585-4740）が、役所（国・県・町）の仕事に関して、困っていること、心配ごと、分からないこと、要望したいこと等について相談に応じ、その解決をお手伝いします。普段は電話で相談を受け付けていますが、行政相談週間「10月21日（日）～27日（日）」にちなみ特設相談所を開

設します。
今年の相談所は、困りごと相談を受けている「民生・児童委員」いじめや虐待などの悩みや困りごとに関する人権相談を受けている「人権擁護委員」また町が開設している「町民相談室」との合同で相談所を設けます。お気軽に相談にお越しください。
◆問い合わせ 総務課 ☎ 585-2111

地域医療を考える



9月25日、町長と公立藤田総合病院の職員(研修医、薬剤師、看護師、社会福祉士)が「地域医療の確保」「保健・医療の連携」などについて意見交換を行う懇談会が開催されました。

懇談会では、地域医療の中核を担う病院をさらに発展させていくため、地域に開かれた病院のあり方や医師不足の解消、病院と町とのさらなる連携の推進などについて意見が交わされました。また、今後の少子高齢化への対応やまちづくりなど保健医療の枠を超えた課題につき意見、要望など活発な意見交換が行われました。

今回出された意見、要望は、今後十分検討し町の各種施策に反映させていきます。

除染を進め、森林の再生を目指す



ふくしま森林再生事業の利用推進に向けて林野庁池田研究指導課長が9月20日来庁し、町長と意見交換をしました。

原発事故によって森林が広範囲に放射性物質で汚染され、森林整備が停滞している中、森林の有する水源かん養や山地災害防止などの公益的機能が低下しています。これらを解消するために、町として積極的に本事業に取り組み、森林再生を図っていきます。本事業は国・県の補助事業で町の負担無く森林整備を実施できる事業となっており、町は県北地方の先駆けとして、25年度から森林整備を行う予定としています。

農業委員会の動き

9月20日に定例総会が開催され、次のとおり確認されました。

- ・農地賃貸借 合意解約 1件
- ・農地転用 市街化区域内 2件
- 市街化調整区域内 1件
- ・農地利用集積計画の決定

10月の農業員会定例総会は次のとおりです。傍聴にお出でください。

- ・日時 10月21日(日) 午後1時30分
- ・場所 観月台文化センター大研修室



◆問い合わせ 農業委員会 ☎ 585-2890

秋の全国交通安全運動

秋の全国交通安全運動が9月21日から9月30日までの10日間行われました。

「子どもと高齢者の交通事故防止」を運動の基本として、交通安全協会各部会、各地区交通安全母の会、シルバー交通安全推進隊などの関係各団体の協力のもと、様々な事業が展開されました。

9月20日の交通安全運動出発式では、夏休みの課題として国見小の児童が家族に交通安全を呼びかける暑中見舞いに対し、福島北警察署と国見町から感謝状と記念品が贈呈されました。



ファイナンシャルプランナーによる「納税相談会」を実施します

今年第2回目のファイナンシャルプランナーによる「納税相談会」を実施します。

ファイナンシャルプランナーは、家計や経営の相談役として、みなさんの収入、支出、資産、債務、保険の保障内容などを聞いて、改善に向けたアドバイスなど、「どこかに無駄はないか」「より良いお金の使い方はないか」を町民のみなさんとともに考えてくれる方です。

相談会では、相談内容をもとに家計診断をし、借入金、過払い金、保険、年金等、税に限らず、生活改善のための提案をさせていただくことで、家計全般の見直しができます。

町ではみなさんと一緒に解決方法を考え、支援していきますので、一人で悩まずまずご連絡をください。

- ◆日時 平成25年11月10日(日)
午前9時から午後4時50分
- ◆場所 観月台文化センター 第2会議室
相談員 ファイナンシャルプランナー 松永 長一 氏
- ◆申込定員 7人 (相談時間1人50分)
ご希望される方は、事前予約(先着順)をお願いします。
電話予約も受付します。



◆問い合わせ 税務課収納係 ☎ 585-2780



全袋検査

福島県産米のより一層の信頼回復と、安全・安心の確保を図るため、昨年引き続き、すべての米を対象とした全量全袋検査を実施しています。国見町ではJA伊達みらい国見営農センター倉庫内にベルトコンベアー式放射性セシウム濃度検査機を設置し、9月24日から検査が開始されました。

米の全量全袋検査実施中

対象となる米は、別検査となる種籾用の玄米を除き、出荷販売する米だけでなく、飯米や縁故米、中米、屑米、加工用米や備蓄米等すべての玄米が対象になります。

100ベクレル以下の米は検査済みラベルが貼り付けられますが、再検査の基準となる60ベクレルを超えるものはなく、多くが検出下限値未満となっています。これまでの米農家の皆さんの吸収抑制対策の取り組みの成果で、安全性がより高まったといえます。



完成が近づく大枝方部第1号仮置場

除染作業を実施する中で発生するさまざまな課題については、町と請負業者による工程会議を毎週開催し、県の担当者から指導を受けながら解決することとし、迅速な作業の進行に努めています。

また、町で委嘱している除染推進員が、作業現場を巡回することにより、作業内容と進行状況を確認しています。

現在、2か所の仮置場整備工事が進められており、仮置場の調査測量設計業務の終了した箇所は、順次整備工事を発注します。併せて、住宅除染エリアの拡大を進めることとしており、本年度住宅除染実施予定の町内会については、順次住民説明会を経て、着手します。

復興のあしあと

「復興のあしあと」では、震災からの復旧・復興に向けた町の取り組みを紹介します



住宅除染進行中
効果明かに

住宅除染については8月下旬から着手され、先行する山崎、大枝地区の9町内会では除染作業前の事前モニタリングが進み、所有者・町・業者による三者打ち合わせによる実施箇所の確認の後、除染作業に着手しています。すでに作業が終了した住宅では、除染の効果が確認されています。

課題は工程会議で



住宅除染の様子

仮置場整備と
住宅除染エリア拡大

どこに相談したらいいの？ - 原発事故による損害賠償 -

町では、原子力損害賠償請求の相談を町民相談室および原発災害対策課で受付しています。また、各機関においても、損害賠償の相談窓口が開設されています。相談は無料ですのでご利用ください。

賠償について相談したい

■福島県 原子力損害賠償等相談窓口

☎ 523-1501

受付時間：平日午前8時30分から午後5時15分

※水曜日午後1時から午後5時は弁護士対応

■原子力損害賠償支援機構

〈電話相談窓口〉 ☎ 0120-013-814

受付時間：土日祝日含午前10時から午後5時

〈無料個別相談会〉相談時間 1時間

場所 コラッセふくしま

相談日 毎週 水曜日・土曜日

開催時間 午前10時から午後6時

事前予約必要 0120-330-540

■県弁護士会 震災・原発無料電話相談

☎ 534-1211

受付時間：平日午後2時から午後4時

■ふくしま司法書士電話相談 ☎ 533-5539

受付時間：平日午前10時から午後12時30分

午後1時30分から午後4時

請求の仕方について

◆東京電力(株) 原子力補償相談室

☎ 0120-926-404 コールセンター

受付時間：午前9時から午後9時

和解の仲介により円滑、迅速な解決を図る

◆文部科学省 原子力損害賠償紛争解決センター

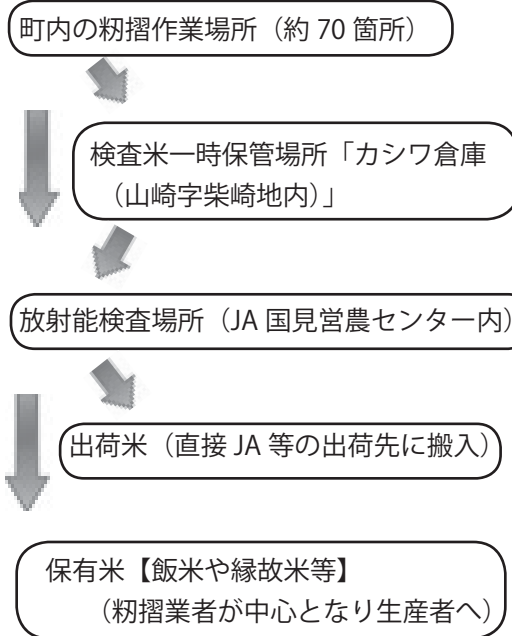
☎ : 0120-377-155

受付時間：平日午前10時から午後5時

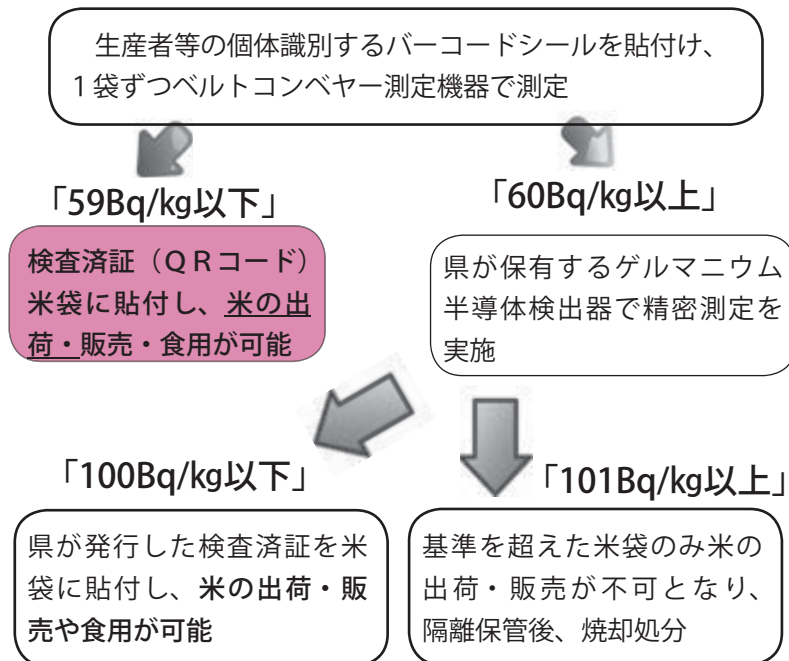


米袋の流れ

米の移動を少なく検査を円滑に行うため、籾摺(もみすり)の後検査を行います。



全量全袋検査の流れ



半端米の検査の方法

1袋(30・5キ)に満たない半端米は、ベルトコンベヤー機では測定することができません。町で所有しています。農産物用の検査機で検査します。

①半端米ごとに「約1・1kgの玄米」をビニール袋に入れ、観月台文化センター地下1階検査受付所(受付は平日の9時から12時及び13時から17時まで)へお持ちください。

②測定の結果、基準値以下であれば、「検査済ラベル」をお渡しします。

③約1週間後にラベルとともに検査に利用した玄米を返却します。

お問い合わせ 原発災害対策課 ☎ 585・2158



検査済ラベル

まちのわだい

福島県文化功労賞に決定

内池 和子さん (山崎沢田町内会)



内池和子さん

永年にわたって、子どもの読書環境の向上と読書普及活動の功績が認められ、第62回福島県文化功労賞の受賞が決定しました。

内池さんは現在、福島子どもの本をひろめる会顧問として活躍されています。内池さんの本との出会いは、昔から好きで、現橋高校の司書補として働いたことがきっかけ。その後、自宅居間と廊下を開放し「内池文庫」をスタートさせました。内池文庫は15年続き、内池文庫を利用した町民の方も多いのではないでしょうか。その当時を振り返り内池さんは「初めての事ばかりで大変だった。内池文庫から移動図書館に移行するのが本当に大変でした。ただ、当時森江野小学校の堀切校長先生のおかげで集会所から小学校に移行することができました」と話し、続けて「自分が行っていることは特別なことではない。本は日常の一部、自分の好きな事をやっているだけだから、年間に400冊本を読むことができた」これからの希望を聞くと「国見町の方言についてまとめ、文章と音声で残したい」と笑顔で話をしてくれました。(表彰式は11月3日杉妻会館)

するのが本当に大変でした。ただ、当時森江野小学校の堀切校長先生のおかげで集会所から小学校に移行することができました」と話し、続けて「自分が行っていることは特別なことではない。本は日常の一部、自分の好きな事をやっているだけだから、年間に400冊本を読むことができた」これからの希望を聞くと「国見町の方言についてまとめ、文章と音声で残したい」と笑顔で話をしてくれました。(表彰式は11月3日杉妻会館)



9月6日交付
柔道少年団の皆さん



9月12日交付
県北中3年稲村瑛仁さん

自分の力を信じ

国見町青少年育成町民会議会長太田久雄町長は、スポーツ少年団東北ブロック柔道交流県大会(中学生男子団体の部)に出場した国見柔道スポーツ少年団および第62回福島県下中学校英語弁論大会創作部門に出場した、県北中学校3年稲村瑛仁さんへ奨励金を交付しました。

学生による “国見再発見”

9月11日国見町商工会が、経済産業省事業を活用して藤田商店街の調査を行うこととなり、東海大学工学部杉本教授(国見町活力あるまちづくり検討委員会会長)と杉本研究室学生が、商店街の店舗を訪ね、店主等から聞き取り調査を行いました。今後の商店街の役割やあり方について、調査を通して検討を行い、商店街の将来のビジョンを考えていくこととしています。



国見の再発見

惜しくも 初戦敗退

9月22日第7回市町村対抗軟式野球大会第1回戦が県営あづま球場で行われました。国見町代表は、湯川村と対戦しました。

試合は、2回に1点を先制しましたが、1対1で迎えた5回に湯川村に反撃され1対2で惜しくも敗退してしまいました。

試合は、負けましたが、選手達は、ベンチから大声を出し、全力で走り、ヘッドスライディングをするなど、随所で全力プレーを見せてくれました。そして、選手たちの気迫あふれるプレーは、応援に駆け付けた人々に感動と勇気を与えました。



しまっていこう!国見町チーム



声援を送る応援団

日本一めざして フライング・ディスク大会出場

9月26日に10月に開催される「第13回全国障害者スポーツ大会」フライング・ディスク競技に県代表として出場する実沢栄作さんに奨励金が贈られました。太田久雄町長が「大会では、優勝を目指し、ぜひ仲間をつくってきてください」と激励。実沢さんは「優勝を目指して頑張ります」と活躍を誓いました。



奨励金を受取る実沢栄作さん

わが町 “再発見”

9月3日県北中の1年生が2日間で社会科の授業の一環として「国見を知る」を題材に、国見町にある事業所等に自分たちで電話連絡をし、訪問等の日程を決め、訪問した。訪問先では、各担当者からの説明や、いろいろな体験を通し、自分達が住んでいる国見町について新たな発見をし、理解を深めました。



国見町「イデパ」の阿部さんから説明を受ける中学生

笑顔が集う 「ももたん広場」グランドオープン

9月5日に夏休みに合わせてセミオープンしていた「くにみももたん広場」がグランドオープンしました。

当日はくにみ幼稚園の園児が招待され、新設されたボールプールやロッククライミングコーナーに人気集中しましたが、園児たちは順番で楽しんでいました。

また、会場は冷暖が房完備されているほか、8月に国見ライオンズクラブから贈呈された、ウォーターサーバーが設置されており、園児たちののどを潤していました。

開館時間

①午前10時30分から午後0時 ②午後1時から午後2時30分

③午後3時から午後4時30分

※90分の完全入れ替え

休館日毎週水曜日、年末年始

◆問い合わせ くにみももたん広場 ☎585-5799
幼児教育課 ☎585-2119





まちのサークル

VOL25

国見詩吟会



吟じる

詩吟とは、読み下した漢詩に節をつけて吟じるもので、安政（1854年から1860年）ころに江戸の昌平齋（しょうへいそう）の書生たちが始めたといわれます。江戸時代後期、一部の私塾や藩校において漢詩を素読する際に独特の節を付すことが行われたのが、今の詩吟の直接のルーツとなっているそうです。

今回は、その詩吟の愛好者である国見吟詠会の菅井昭子さんにお話を聞きました。

国見町詩吟の愛好会は、

プロフィール

- ・代表者 菅井 昭子
- ・活動日 毎週 土曜日の午後7時から午後9時
- ・主な活動場所 観月台文化センター
- ・会員数 11人
- ・会費 500円/月
- ・問い合わせ 菅井 昭子 ☎ 585-4850

昭和35年に発足し、現在活動されている中で最高齢の高橋春美さん（84歳）は、昭和46年から活動され、講師としても務められています。高橋さんのほかにも、菅井さん、伊藤さんが会のみなさんの指導にあたられているそうです。

主な活動内容は、発声練習から口の体操に始まり、詩文の解釈。詩文の情景を思い浮かべ、強弱をつけながら吟ずることの醍醐味は、愛好者ならではの強み。年に数回文化祭や各イベント会場を訪問し、詩吟の普及に努め活動をしています。また吟じることで、姿勢を正しくし腹の底からの発声で内臓を鍛え、血の巡りをよくし、脳の活性化を促すので、老化防止には最適だそうです。また、会員同志和気あいあいとして勉強会を熱心に行っているのが印象出来ました。

是非、皆様も詩吟で内臓を鍛え健康な日々を過ごしてはいかがでしょうか。詩吟に興味のある方は、まずは見学してください。

佐藤楓大「おにやんま」



齋藤優奈「夏休みに楽しかったこと」



八巻 蓮「ぶどう」



高橋優杏「夏休みに楽しかったこと」



小さな天才たち

国見幼稚園

笑顔のひろば

「笑顔のひろば」では、
保育所・幼稚園
小学校・中学校の
話題を紹介します。

義経まつり「親子行列」with たんぽぽ



保健だより

保健福祉課 保健係 ☎ 585-2783
E-mail:hoken@town.kunimi.fukushima.jp

リフレッシュママ教室



子育て中のお母さんは、日々の育児や家事におわれて忙しく過ごしていると思います。
そんなお母さんたちが心のリフレッシュができるように教室を開催します。
『ママ』から『自分』に戻って仲間と楽しい時間を過ごしませんか？



日時：平成25年10月19日(土)・28日(月)

10時から12時30分(受付：9時40分から10時)
※教室は10時からですが、早めの集合にご協力ください。

場所：森江野町民センター 以前の森江野季節保育所の建物です

対象：就学前のお子さんをもつお母さんで、2日間とも参加できる方
※当日は保育士による託児も行います。託児希望者は申込の際に申し出てください。

講師：自治医科大学 公衆衛生部門名誉教授 高村寿子 先生

費用：無料

内容：お母さんだけで集まって、音楽に合わせて体を動かしたり、グループになって話し合ったり、楽しい時間を過ごします。

その他：託児希望者でミルクやおムツ交換が必要な方は名前を書いて持参してください。



申込先・問合せ先：保健福祉課保健係 ☎ 585-2783

健康手帳の交付について

健康手帳は、成人の各種健(検)診結果等を記入し、健康管理のために活用するものです。
交付の対象となるのは、健康増進法に基づき40歳(昭和49年4月1日以前生)以上の方です。交付を希望される方は保健福祉課保健係へお問い合わせの上、お越しください。

ニコニコ相談会

該当児	実施日	受付時間	会場
国見町在住の妊婦 国見町在住の乳幼児及びその保護者	12月4日(木)	午前10時～ 午前11時30分	子育て支援センター (藤田保育所内)

【実施内容】 身体計測、栄養相談、子育て相談等について保健師、栄養士がお待ちしております。
《持参するもの》 母子健康手帳、お子さんの飲み物(水筒にいれて)を忘れずに！
《申し込み方法》 前日まで保健福祉課または藤田保育所(☎585-2374)に電話でお申し込みください。

乳児健診

該当児	実施日	受付時間	会場
・3か月児(平成25年8月生まれ) ・9か月児(平成25年2月生まれ)	12月26日(木)	午後1時15分～ 午後1時45分	観月台文化センター 第1和室

【健診内容】 医師の指導、身体測定、調乳、離乳、予防接種などについて
9か月児は、歯科衛生士による歯に関するお話も予定しています。
《持参するもの》 母子健康手帳を忘れずに！

1歳6か月児健診

該当児	実施日	受付時間	会場
平成24年4月1日から 平成24年6月19日生まれの幼児	12月19日(木)	午後1時15分～ 午後1時30分	小坂農村総合管理 センター

【健診内容】 内科と歯科の医師の診察、歯科衛生士による歯みがき指導、生活保健指導、身長・体重測定を行います。
心理判定員による相談・指導・子育てに関する不安や悩み等、お気軽にご相談ください。
栄養指導(おやつを試食)もあります。健診該当者には後日健診票を郵送します。
《持参するもの》 母子健康手帳を忘れずに！

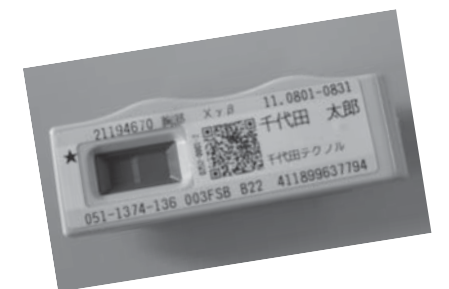
<ガラスバッジの回収についてのお知らせ>

回収日は10月31日(木)です。

10月中旬に返信用封筒を送付しますのでご確認ください。

- ◆回収は、ガラスバッチのみです。
- ◆学校等での回収は行いません。保健福祉課まで届くよう、郵送又は持参してください。

測定結果や結果報告の送付等が遅れる場合がありますので、上記回収日の提出にご協力ください。



くらしの報

お知らせ

落合恵子講演会

講師に、食の問題や環境問題において有名な、作家の落合恵子氏を招いて、講演会を開催します。
入場無料です。皆さんどうぞおいでください。
▼日時 11月3日(日) 午後1時30分から午後3時
▼場所 観月台文化センター 大研修室
▼講師 落合恵子 氏



▼演題 「放射能と食の安全を考える」
●産業振興課産業振興係
☎585・2986

お急ぎください 太陽光発電の申請

太陽光発電補助金が残りがずかとなりました。
町では地球温暖化防止への取り組みとして、環境への負担が少ない太陽光発電システムを設置する方に対し、補助金は交付しています。交付申請を先着順に受け付けします。
受付については、予算がなくなり次第終了します。あらかじめご了承ください。
※交付申請は必ず工事着手前での申請が必要です。申請書用紙は、町のホームページ

ページに掲載されています。様式をご利用ください。
●企画情報課企画情報係
☎585・2927

10月は「土地月間」です

国土交通省では、毎年10月を土地月間と定め、土地に関する理解を深めていただくための運動を展開しています。福島県や県内の市町村・関係機関もこの運動に協力しています。

新規高卒者就職面接会を開催

地元への就職を希望する就職未内定者を対象に就職説明会を開催します。
▼日時 10月24日(日)午後1時～午後4時まで
▼場所 コラッセふくしま 地元企業へ就職を希望する高校生
▼参加企業 30社予定
●ハローワーク福島 ☎534・0466

ふくしま大卒等 合同就職面接会

平成26年3月に大学院、大学、短大、高専、専修学校等卒業予定の方、平成23年3月以降に卒業して、現在就職活動をしている方を対象に、正社員で雇用する計画のある県内企業との面接会を開催します。
▼日時 11月6日(木)
・オリエンテーション12時30分から午後1時
・合同就職面接会 午後1時から午後4時
県内企業40社が参加予定
▼会場 ウェディングエルティ
●福島新卒応援ハローワーク ☎534・0466

都市計画の公聴会を開催します

県北都市計画区域マスタープランの変更に係る公聴会を開催します。
福島市会場
▼日時 平成25年11月25日(月) 午後6時30分から
▼会場 福島市市民会館 伊達市会場
▼日時 平成25年11月26日



▼会場 エスパル福島(福島駅ビル東口5階ネクストホール)
▼相談内容 離婚、相続、遺産分割、扶養等家族内の問題、多重債務、土地・建物の紛争、交通事故による損害賠償等の問題など
●福島家庭裁判所総務課
☎534・6186

▼午後6時30分から
▼会場 保原市民センター
▼公述の申出
計画案にご意見のある方は、公述人(公聴会に出席して意見を述べる人)として、平成25年11月15日(金)までに、住所、氏名、意見を述べようとする理由、意見の要旨を縦覧場所に備えておいてあります所定の用紙に記載し、公述の申出を行ってください。※公述人の資格は、県北都市計画区域内の住民に限ります。

画区域マスタープランの案を縦覧します。
▼日時 平成25年11月1日(金)から15日(金)午前8時30分から午後5時(平日のみ)
▼場所 ①福島県庁都市計画課内(☎521・7507) ②福島県東北建設事務所企画調査課内(☎522・2115) ③国見町建設課内(☎建設課管理係) ☎585・2972

女性の権利ホットライン強化週間

法務省人権擁護委員連合会は、11月18日から11月24日までの7日間、全国一斉「女性の権利ホットライ

ン」強化週間として、夫・パートナーから暴力やストーカーなどの女性をめぐる様々な人権問題の解決を図るため、電話相談を実施します。相談は、人権擁護委員及び法務局職員が応じます。相談は無料で秘密は守られます。お気軽にご相談ください。なお、強化週間の期間以外の日(土・日・祝日を除く)においても、午前8時30分から午後5時15分まで、相談に応じますので、ご利用ください。
▼期間 平成25年11月18日(日)～24日(土)までの7日間
▼時間 午前8時30分から午後7時まで
ただし、平成25年11月23日

●と24日(日)は午前10時～午後5時まで
●全国共通ナビダイヤル ☎0570・070・810

第42回国見町文化祭 個人展示作品募集

文化祭総合展示会では、個人の作品を募集中です。
▼応募受付 観月台文化センター窓口 一人二作品まで応募可能
▼締切 10月21日(日)
●生涯学習課 ☎585・2676

11月の相談会

【心配ごと相談】	【障がい者相談】
<ul style="list-style-type: none"> 開催日及び相談員 14日(日)松浦 知弘さん 鈴木 道代さん 28日(日)蓬田ゆみ子さん 秦 カツ子さん 場所 観月台文化センター 第2和室 時間 午前9時～正午 	<ul style="list-style-type: none"> 開催日 19日(日) 場所 観月台文化センター 保健指導室 時間 午前10時～午後4時 相談事業受託者 NPO法人「ひびきの会」

戸籍の窓口

8月21日～9月20日受付分

●結婚おめでとう●

齋藤 浩幸 さん(錦町)
天川 知与 さん
星野 寿 さん(光明寺)
八巻由紀子 さん

●誕生おめでとう●

渋谷 衿沙ちゃん(光明寺)
雅人さん 敏江さん
木下 大和ちゃん(板橋)
大介さん 景子さん
菅野陽南斗ちゃん(大坂)
善博さん 梨絵さん
加藤 誠大ちゃん(板橋南)
雅也さん 綾子さん
穂苅 縁ちゃん(源宗山西)
聖さん 萌さん
菅野 夢香ちゃん(藤田光陽)
洵さん 智香さん
富野 心琴ちゃん(山崎小館)
雅尊さん 円さん

●おくやみ申し上げます●

仲野 勝重さん 88 (泉田上)
秋場 昌藏さん 73 (宮町北)
渋谷 ヒサさん 88 (光明寺)
津田アサノさん 84 (第1)
阿部 ツルさん 91 (駅前)
村上 吉男さん 86 (第9)
遠藤芳之助さん 95 (内谷東)
古内 由克さん 80 (山崎沢田)
羽賀 久子さん 62 (駅前)

掲載を希望されない方は、届出の際にお申し出ください。

人口と世帯

平成25年8月31日現在
人口 9943人(+2)
男 4781人(△1)
女 5162人(+3)
世帯 3345世帯(+5)
※広報くみにでは住民基本台帳人口を掲載しています。



栄養バランスよく食べようね

家庭教育応援講座「夏休み親子クッキング教室」が、8月24日、10組の親子23人が参加し催されました。町の栄養士を講師に町食生活改善推進員の協力を得て、主食・副品(2品)・デザートの4品を作りました。バランス良い食事をテーマに、バランススプレートをを使い盛り付けし、会食後にはクイズ形式で、おやつのカロリーについて学びました。参加者は、今後もバランスのとれた食事に気を付けたいと話していました。

親子で
おいしい笑顔



初優勝したスポーツ吹矢の皆さん

伊達市および伊達郡内各町で8種目を競う第32回伊達地方スポーツ大会が9月1日・8日開催され、国見町体育協会から6種目に96名の選手が出場しました。当町では柏葉体育館で剣道競技が開催され団体戦で優勝・準優勝を国見代表が占め、個人戦も優勝しました。スポーツ吹矢競技でも国見代表チームが団体戦で初優勝に輝いたほか、多数の競技で目覚ましい成績を残しました。当町の入賞者は次のとおりです。

【ソフトボール】準優勝：公立藤田総合病院
【剣道】優勝：佐武館A
準優勝：佐武館B ▼個人6



優勝した朝内さん

段以上▽優勝：朝内尚光▽
第三位：奥寺良▼個人5段
以下▽第三位：大場隆嗣
【家庭バレーボール】第三位：国見チーム
【スポーツ吹矢】優勝：スポーツ吹矢くみに支部

三県の若武者集う！
国見町少年柔道大会！
町柔道スポーツ少年団OB会・父母の会主催、町共催による第33回国見町少年柔道大会が9月8日、柏葉体育で開催されました。県内各地、宮城・山形両県の柔道スポーツ少年団33チーム約340人が出場し、団体戦3部門(小学生低学年・高学年、中学生男子)と体重別女子個人戦2部門(60kg以下および60kg超級)が行われました。30年以上にわたる伝統を



もつ本大会は、今回大会史上最多の参加者数となり三県の選手が激しい試合を繰り広げて会場を沸かせました。国見に集った三県の選手たちは試合を通して互いに切磋琢磨し、交流を一層深めました。

生涯学習 つうしん



国見町教育委員会生涯学習課
(観月台文化センター)
☎(585)2676 FAX(585)2707
E-mail: shogai@town.kunimi.fukushima.jp
http://www.town.kunimi.fukushima.jp/kangetsudai/

行事のお知らせ

- 10月 9日 ㊗ やさしい詩(ポエム)教室①
- 10日 ㊗ 子ども移動図書館(国見小3年生)
- 11日 ㊗ 阿津賀志学級「寿祝敬老会」
- 12日 ㊗ みみずく「おはなし会」
少年仲間づくり教室「陶芸」
国見っ子わんぱく広場
「フォトフレーム作り」
子ども和楽器体験教室⑥
- 15日 ㊗ 子ども移動図書館(国見小2年生)
- 16日 ㊗ 中高年のための登山教室②「瀧山登山」
- 19日 ㊗ 第42回文化祭 音楽芸能発表会
町民講座「陶芸教室」④
- 20日 ㊗ 家庭の日
- 22日 ㊗ やさしい詩(ポエム)教室②
三学級合同学習「時事問題」
- 29日 ㊗ 子ども移動図書館(国見小1年生)
- 30日 ㊗ やさしい詩(ポエム)教室③
- 31日 ㊗ ブックスタート
- 11月 2日 ㊗ 第42回国見町文化祭 総合展示会
～3日 ㊗
- 4日 ㊗ 第37回町内一周駅伝競走大会
- 5日 ㊗ 休館日
- 7日 ㊗ 町民講座「マジック教室」①
- 9日 ㊗ 子ども和楽器体験教室⑦
国見っ子わんぱく広場

第42回国見町文化祭

音楽芸能発表会

◆日時 10月19日(土) 午前9時30分開会

総合展示会

◆日時 11月2日(土)・3日(日)

午前9時から午後4時30分

公開時間 午前9時から午後4時30分

※3日は午後3時30分まで

催し物

◆人形劇・読み聞かせ 11月2日(土)

①午前10時30分 ②午前11時30分

◆国見民話の語り 11月2日(土)

①午前10時 ②午後1時

◆内谷太々神楽公演 11月3日(日)

午前10時から午後2時

主催 国見町文化団体連絡協議会

平成25年度町民講座

マジック教室

◆開催日

11月7日(金)、4日(金)、21日(金)、28日(金)、12月5日(金) 全5回

◆内容 身近にあるもので楽しく手品を習います。

・無重力の筒、ムクムク新聞紙の木、ピンポン玉と定規、エレベーター割りばしほか

◆時間 午後7時～8時30分

◆場所 観月台文化センター 第1会議室

◆講師 社会教育指導員 渡邊勝則 先生

◆対象・定員 町内在住および在勤者 20人

◆材料代 1,000円(全5回分)

◆申込期限 10月28日(土)まで

募集

復興・絆のタスキをつなげよう！ 駅伝競走大会出場チーム大募集

11月4日(振替休日)午前9時スタート

◆上野台運動公園総合運動場スタート・ゴール

8区間 19.0km

1区 2.1km(石母田)・2区 3.1km(小坂)

3区 2.4km(観月台)・4区 1.8km(JASC:女子区間)

5区 2.3km(森江野)・6区 2.3km(大枝)

7区 2.7km(大木戸)・8区 2.3km(上野台)

◆申し込み 10月18日(土)まで

コース図・申込用紙は観月台文化センター窓口で配布しています。中学生以上の町内在住又は在勤の方でチームを編成してお申込みください。

各教室など申込・問い合わせ

生涯学習課(観月台文化センター)

☎585-2676 fax585-2707

あなたの体力年齢をチェック！

スポーツテスト

◆日時 10月20日(日)

午前9時30分から午前11時30分

◆場所 観月台文化センター体育館

◆募集 町内在住または在勤の方

30人程度

<20歳～64歳の部>

①握力測定 ②上体起こし

③反復横とび④長座体前屈 ⑤立ち幅とび

⑥20mシャトルラン

<65歳～79歳の部>

①日常生活活動テスト ②10m障害物歩行

③上体起こし ④開眼片足立ち ⑤握力測定

⑥長座体前屈 ⑦6分間歩行

◆申込期限 10月16日(土)まで





Happy Halloween!

くにみカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			9 ・いきいきサロン第3 (午後1時半～)	10 ・いきいきサロン藤田 (午前10時～)	11 ・いきいきサロン第8・第9 (午後1時半～) ・あつかし学級 (午前9時半～) ・ももたんFM	12 ・少年仲間づくり教室 ・保育所運動会
13	14 体育の日 	15 ・いきいきサロン耕谷 (午前10時40分～) 徳江北 (午前10時～) ・障がい者相談 ・幼稚園人形劇鑑賞	16 ・いきいきサロン第1 (午後1時半～)	17 ・いきいきサロン第2 (午後1時半～)	18 ・いきいきサロン大木戸 (午前11時～) ・ももたんFM	19 ・中学校 柏葉オリピック ・リフレッシュ ママ教室 (1回目) ・文化祭 音楽芸能発表会 (午前9時半～)
20 ・小学校 学習発表会 	21 ・いきいきサロン 泉田下 (午後1時半～)	22 ・いきいきサロン 石母田 (午後1時半～) ・三学級合同学習 (午前10時～)	23 ・いきいきサロン 光明寺 (午前11時～)	24 ・いきいきサロン 泉田中 (午前10時～) ・心配ごと相談	25 ・いきいきサロン 源宗山 (午前10時～) ・ももたんFM	26 ・鹿島神社 例大祭
27 ・町総合防災訓練 (午前8時～) 	28 ・いきいきサロン 板橋 (午前10時～) 高城 (午後1時半～) ・リフレッシュ ママ教室 (2回目)	29 ・いきいきサロン 貝田 (午後1時半～)	30 	31 ・いきいきサロン 大枝 (午前10時～) ・乳幼児健診 (3・9ヶ月) ・税金等納期限 後期高齢者医療保険料 町県民税 介護保険料 国民健康保険	11/1 ・いきいきサロン 第4 (午後1時半～) ・ももたんFM	11/2 ・文化祭 総合展示会
11/3 ・文化祭 総合展示会 文化の日	11/4 ・町内一周 駅伝大会 振替休日	11/5 ・いきいきサロン 内谷・鳥取 (午後1時半～)	11/6 ・いきいきサロン 太田川 (午後1時半～) ・ニコニコ 相談会	11/7 ・いきいきサロン 塚野目 (午前10時～)	11/8 ・いきいきサロン 第8・9 (午後1時半～) ・広報くにみ 11月号発行 ・ももたんFM	11/9



● 毎週金曜日 10:00～10:55 ON AIR! ●

* 出演者は変更になる事もあります。

放送日	放送内容	出演者	放送日	放送内容	出演者
10/18	特集：鹿島神社例大祭 (剣に込める伝統の舞い) ウォッチング国見	剣の舞 市川 圭人さん	11/1	ウォッチング国見 (子どもたちの豊かな感性を育む) フラフラくにみ散歩 9 2 3 魅力発見 (恵みの秋、お米を収穫)	内池 和子さん 黒田 武さん
10/25	特集：鹿島神社例大祭 (古からの伝統を絶やさない) 国見心かし話 (徳江観音様のお話)	例大祭総代 佐藤 金一さん 国見心かしの会 菅井 昭子さん	11/8	9 2 3 魅力発見 (川内地区の根菜で美味しい芋煮を作る) 国見の知恵袋	氏家博昭さんよりご紹介

あ と が き

今月あとがきで書きたいことが多く、悩んでしまいました。義経まつり、高齢者…。あえて高齢者について。今回取材した6人の方はとにかく前向き、だから元気で過ごせるのだと感じました。また、日々の生活に流されるのではなく、生活を組み立て楽しんで生活されている方でした。自分も見習う点が多く、やはり高齢者って“すごい”一言です。(N, K)



この印刷物は、「大豆油インキ」を使用して印刷したものです。

編集発行

国見町

〒969-1792 福島県伊達郡国見町字藤田字観月台15 国見町観月台文化センター内 国見町役場 (仮庁舎)

TEL 024-585-2111 FAX 024-585-2181 E-mail kikaku@town.kunimi.fukushima.jp URL www.town.kunimi.fukushima.jp/